

単元名 言葉や旋律の繰り返しを生かして【旧】

配当時間 4時間

- 単元の目標 (1) 音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解するとともに，課題に沿った音や旋律の組み合わせを選択する技能を身に付けることができる。
- (2) 旋律の反復，変化，対照などの構成上の特徴についての知識や，課題に沿った音や旋律の組み合わせを選択する技能を得たり生かしたりしながら，まとまりのある創作表現を創意工夫することができる。
- (3) 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，まとまりのある創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12260107_001

【教材名】CMソングをつくろう (下 P. 40～P. 43)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 自分の住む地域の名物や名所のキャッチコピーを決め言葉のリズムや抑揚，音階の特徴を生かして短い旋律をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の名物や名所のキャッチコピーを考える。 ★ キャッチコピーで旋律をつくろう。 ○ 言葉のリズムや「ミ」「ソ」「ラ」の三音または「レ」「ミ」「ソ」「ラ」「ド」の五音を使って旋律をつくらせる。 ○ つくった旋律を発表し，言葉や音階の特徴を生かす工夫をする。 <p>3～4 旋律の繰り返し方を理解し，CMソングを完成させ，発表し，全体の構成を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旋律の繰り返し方を理解し，CMソングをつくる。 ★ CMソングをつくろう。 ○ CMソングを発表する。 ○ それぞれの作品の工夫した点を発表し，その効果について話し合う。 ○ 話し合った内容を生かし，表現をさらに工夫する。 ○ 完成したCMソングを発表し，味わう。 	<p>【評】 音を選択して旋律をつくる活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 発表交流することで，つくった旋律にさらに工夫をさせる。</p> <p>【評】 言葉や音階の特徴を生かす表現を創意工夫する活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・ 繰り返しによる効果を感じ取らせる。</p> <p>【評】 CMソングをつくる活動を通して，「知識」を評価する。</p> <p>・ 繰り返しの効果を理解し，全体の構成を工夫させる。</p> <p>【評】 全体の構成を工夫する活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】 CMソングを創作表現するための知識や技能を得たり生かしたりしながら，まとまりのある創作表現を創意工夫する学習を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p>

【 備 考 】

言葉のリズムや抑揚を生かした旋律がつくれるように，促音（っ），拗音（や・ゆ・よ・わ），長音（ー・う）などのリズムを確かめて旋律を考えさせたい。また，旋律を繰り返して音楽をつくらせることの効果を生かし，全体の構成を理解させる。

【共通事項】リズム・旋律・構成